

阿権青鳩

学校だより4月号

伊仙町立阿権小学校
令和5年4月10日発行

阿権の魅力！

校長 曾田 巖

令和5年度が始まりました。新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、5月8日から5類に下がるため、マスクの着用ルールが個人の判断となりました。コロナ禍以前の生活に戻りつつあり、何気ない「日常」のありがたみを様々な場面で感じ始めうれしく思います。

1名の卒業生が巣立ち、1名の新入生が入学し1名の転入生もきました。今後、本校は児童数の減少が加速していくことが予想され、阿権小を存続させるためにはどうしたらよいかを真剣に考えなければならない時期にきています。特認校や結い結い留学制度も活用した、阿権愛を生かした児童増への戦略を図っていきたくと考えています。阿権の特色（地域で子供を育てる）を最大限に生かして本校の魅力を高めていく努力が求められており、阿権校区のすばらしさをどんどん情報発信しながら、多くの方々の御知恵、御支援、御協力を賜りますようよろしくお願いします。



令和5年度教職員人事異動のお知らせ

令和5年度の県教職員定期人事異動により、本校では2名の異動がありましたのでお知らせします。

【転出】

職	氏名	赴任先等
教頭	松山 美香	鹿児島市立福平小学校
教諭	宮原 明子	鹿児島市立伊敷台小学校

【転入】

職	氏名	前任校等
教頭	飯牟禮実史	曾於市立菅牟田小学校
教諭	中村みえ子	臨時的任用

転入学、おめでとうございます！

校長 曾田 巖

4月6日（木）、入学式を行いました。本年度は、栢山 慎吾（はげやま しんご）さん1名が入学しました。例年通りの入学式でした。1人でしたがとてもしっかりとした態度で、入学式に臨むことができました。また、結い結い留学で霧島市から、梅北 庵（うめきた いおり）さん、4年生が転学してきました。

学校では、早速、同級生や上級生があれやこれやと世話を焼き、2人とも笑顔いっぱい、元気な声で歌ったり、校庭を走り回ったりしています。そして、日一日と阿権小学校の子供になっています。全児童16名が1年間無事故で健康で、阿権パワーを思う存分に発揮することを願っています。



巣立ち行く、若い阿権青鳩！

3月23日（木）、春の穏やかな日差しがこぼれる陽春の日に、第75回卒業式を挙行しました。皆様には、1名の若い青鳩の巣立ちを見届けていただき、大変感謝申し上げます。今回は、新型コロナウイルス感染症も少しずつ落ち着いてきて、マスクの着用等はあったものの、式次第の変更や規模の縮小などはなく例年通りの卒業式となりました。

たった1名ではありましたが、元山智喜さん、御卒業おめでとうございます。これまで、運動会等の学校行事やスポーツ少年団等でもキャプテンとして大活躍でした。走り幅跳びは県第3位の大ジャンプ、町駅伝競走大会でもダントツの1位でした。やればできることを、自分に負けないで挑戦することの大切さを、後輩たちにも教えてくれました。

中学校では、同級生が増えます。人間関係を広げ、たくさんの刺激、広い視野から自分以外の「多様な考え方」を素直に受け入れ、これまでの自分の「見方・考え方」に加え、さらに次元の高い「見方・考え方」へと高めてほしいと思います。また、学ぶことの大切さを認識して、自分が納得するまで意欲的に学び続け、新しい自分にどんどん挑戦してほしいと思います。今後も、阿権校区の大応援団の皆様には、卒業生や在校生を末永く温かく見守っていただけたらと思います。よろしくお願いします。



4月の行事予定

- 6日(木) 始業式、入学式
- 7日(金) P T A 役員会・総会
- 10日(月) 家庭訪問～11、12日
- 11日(火) 歯科検診
- 14日(金) 交通教室・授業参観、学級P T A
- 18日(火) 全国学力学習状況調査
- 19日(水) 田植え
- 21日(金) 1年生を迎える会
- 25日(火) 標準学力検査～26日
- 27日(木) 知能検査(2・4・6年)
- 28日(金) 体力運動能力調査

5月の行事予定

- 1日(月) 体力運動能力調査
- 8日(月) 校内読書週間～13日
- 10日(水) 不審者対応訓練
耳鼻科検診
- 11日(木) 租税教室
- 13日(土) 土曜授業
- 16日(火) 犬中職場体験
- 17日(水) 宿泊学習～18日
- 19日(金) 1～4年一日遠足
休養措置日(5・6年)
- 23日(火) 避難訓練(地震・火災)

※ 4・5月行事については、変更する場合があります。



御礼！

校長の岩元です。保護者や地域の皆様には、日頃から阿権小学校の教育活動に対しまして御理解・御支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、私は、37年間の教師人生にピリオドを打つことになりました。教師人生の最後を締めくくるべく赴任した阿権小学校は、「公園の中の学校」と称されるほど美しく、地域との結びつきが極めて強い、まさに地域の中核として愛される学校でした。

子供たちは、僅か20名ですが、非常にパワフル。向上心が強く、頼もしい子供たちです。何より感心したのは、阿権に対する愛情（中高生も含めて）です。その象徴的な事柄を二つ紹介したいと思います。

まず一つは、島っ子ガイドです。これは、阿権の魅力（石垣群や前里屋敷、三百年ガジュマル、阿権神社等）を子供たちが実地でガイドする活動です。今年度は、コロナ禍の影響でなかなか活動できませんでしたが、10月に伊仙町親子チャレンジ教室とタイアップして実施しました。ガイド終了後、ある母親が「本当にすばらしかったです。子供を阿権小に転校させたいです。」と真顔でおっしゃいました。なかなか聞けない感想ではないでしょうか。

もう一つは、中高生応援隊です。阿権校区の中高生も、阿権が大好きで学校行事の支援をよくしてくれます。特に、運動会の支援は圧巻です。子供会長（高校3年生）の号令（「気合い入れていくぞ」）でスタンバイ。子供たちと一緒に入場します。学校職員との打ち合わせもほとんどなしで、率先して係の仕事をごなし、後片付けまできっちりと行います。そんな中高生は、子供たちの憧れです。地域が子供たちに惜しみなく愛情を注ぎ、子供たちがしっかりと受け止めて愛情を返します。そんな素敵な循環が根付いています。本当にすばらしいことだと思います。

また、手前味噌ながら、同僚の先生方にも恵まれました。全員が同じ方向を向いて、子供たちの教育に邁進しています。手間暇を惜まず、苦勞を厭わない姿に、頭が下がる思いでした。

この2年間、楽しいことばかりでした。こんな素晴らしい学校に赴任させていただき、幸運だと思います。本当にありがとうございました。

何とも見事な試合でした！



2月28日（日）に、バレーボール少年団の送別大会が行われました。

阿権バレーボール少年団は、難なく予選を勝ち上がり、決勝トーナメントでも準決勝に進出。犬田布バレーボール少年団と対決しましたが、惜敗しました。しかし、2セット目の粘りはすばらしいものでした。みんな感動しました。

君たちこそ、優勝だよ。そんな気分になりました。何とも見事な試合を見せてくれましたね。ありがとう！

午前5時間制一部導入について！

令和3年度、阿権小学校では、次の理由から、午前5時間制を一部導入します。

- 1 午後に時間を生み出し、島口に親しむ活動や島っ子ガイドの練習、読み聞かせ等を行う（地域の方々との連携）を行うことができます。
- 2 子供たちにゆとりが生まれます。
- 3 授業時数が確保できます。

※ コロナ禍の中、緊急事態にも対応できます。

また、伊仙町では、次のような視点で、地域の人的関係資源を基盤にした集落・小学校単位のまちづくり（第2期伊仙町まち・ひと・しごと創生総合戦略より）を進めています。

- 1 学校を核とした地域社会の活性化
学校と地域が連携・協働し、地域における学習支援や体験活動などの取組を推し進めます。
- 2 徳之島学＝地元学を共通言語としたまちづくり
徳之島や地域を知ること、島に対するプライドや愛着を高め、いずれ地域づくりの主体となる人材を作り出します。
- 3 集落の歴史・伝統文化の継承
各集落の伝統、文化、地縁、価値感、自然との繋がりを大切に、結を形成し、地域資源としての伝統文化継承の活動に取り組みます。

午前5時間制の一部導入は、伊仙町のまちづくりにも、寄与するものと考えています。

島っ子ガイド（阿権浜編）！

3月8日（月）、島っ子ガイド（阿権浜編）を実施しました。「卒業を控えた6年生に在校生への島っ子ガイドをしてもらおう」ということで、歩健学教室の西村先生・奈美子さんが、6年生と一緒に計画してくださいました。

そして、今回の目玉は、何とんでも「阿権浜」をガイドするという事です。新作にもかかわらず、6年生の子供たちは、阿権浜の美しさ、環境のすばらしさなどをていねいに分かりやすく説明してくれました。在校生も、興味深く聞き入っていました。

阿権小島っ子ガイドは、また一つすばらしい財産を手に入れることができました。しっかりと受け継いでいきます。西村先生・奈美子さん、本当にありがとうございました。

